

生活行為向上マネジメント推進プロジェクト特設委員会からの情報発信

生活行為向上推進プロジェクトニュース

平成 27 年 4 月号

目次／平成 27 年 4 月号 (No.3)

■協会やプロジェクトの動き、国の動き

1. プロジェクト始動・推進会議に向けて
2. 27 年度 3 月～4 月のプロジェクトの活動
3. 制度情報

■プロジェクトからの連絡

1. 基本構築チームから
『生活行為向上マネジメント 事例報告の手引き (案)第1版』
2. 推進連携チームから
①連携システム 2014 の運用について
②MTDLP 関係メディア、雑誌情報

■協会やプロジェクトの動き、国の動き

1. プロジェクト 始動・推進会議に向けて

プロジェクト・リーダー 谷川 真澄

●全国推進会議に向けて

4月2日の臨時ニュースを今一度ご確認ください。
27 年度はMTDLP実践の促進に向けた新たな研修体系の基、各士会、推進委員には「ご依頼」としての研修と事例検討会をお願いすることになります。それに先がけ、4 月 12 日、都道府県 47 委員会の場にてMTDLP 研修実施の支援促進をご説明し、ご理解を得たところです。

以下、今後のプロジェクトのスケジュールです。

4月25日 プロジェクト班長会議

5月23～24日 全国推進会議

◎全国推進会議プログラム

- ・基礎研修内容の見直し(新しい教材の配布)
- ・事例検討会の運営方法
- ・その他

●各士会でのMTDLP年間活動計画立案はお済みですか？

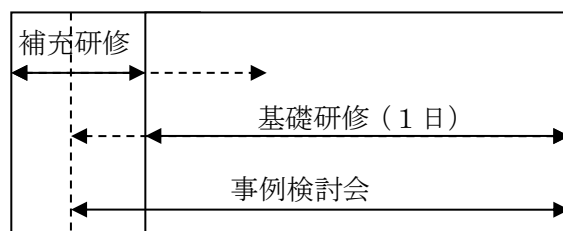
4 月 18 日に配信した「基礎研修修了者・実践者研修修了者名簿作成のための留意点」で示した通り、4～7月(できるだけ早めに)補充研修(基礎研修)で基礎研修の修了者を増やして下さい。以後、

平成27年度基礎研修は1日研修メニューでの研修開催をお願いしています。

基礎研修修了者は実践者研修修了を目指して下さい。実践者研修は、事例検討会での事例発表または協会への事例報告です。各士会は事例検討会の開催をお願いしますが、詳細は4月25日のプロジェクト班長会議にて決定します。直後、各士会事業計画等立てていただくためにその内容を配信いたします。事例検討会の運営方法については全国推進会議の時に模擬事例検討会を通して推進委員等の皆様にお伝えする予定です。これらのごことによって、各士会ですでに計画された研修会等の変更等生ずると考えられます。何卒ご容赦いただき、ご協力の程よろしく願いいたします。

<各士会における今年度の MTDLP 研修>

4月 7月 H28. 4月



5月23～24日 全国推進会議

●都道府県 47 委員会士会が推進をバックアップ

都道府県 47 委員会が立ち上がり、プロジェクトも推進委員を介しての普及推進に加え、この 47 委員会での実践報告やご依頼も適時実施していきたいと考えています。

また、本ニュースも、広く会員に情報が届くように定期、緊急発行を弛まず実施していく予定です。

●「生活行為向上リハビリテーション実施加算」算定要件について

4 月 20 日（月）会長、事務局長、担当理事名で正式に見出しについて、文書による説明がありました。詳細についてご確認し、対象となる通所リハビリで勤務する士会員の研修修了証発行手続き、

補充研修参加促しの迅速な対応をお願いします。

●ニュースの取り扱いについて

臨時ニュースにて、周知の範囲についてご意見をいただきました。混乱がないように周知段階を一部変更しましたのでご確認下さい。基本指定がなければ「A」とします。

●補充研修、事例検討会等に関するご質問

推進委員の皆さまから多数ご質問が届いています。できるだけ早急にご対応する努力はいたしますが、検討が必要なものについては時間がかかることもあります。ご了承いただきますようお願い致します。

2. 平成 27 年 3 月～4 月のプロジェクトの活動

3/21 理事会

厚労省と詰めてきた MTDLP の教育システムについて提案し承認を得る。それに伴い修了証の発行を今後進める。

3/26.27 全国デイ・ケア協会主催研修会への協力

「生活行為向上リハビリテーション」の導入に伴う講師養成研修会が開催され、MTDLP プロジェクトメンバーが講師として協力をを行う。今後全国で開催されることとなる「生活行為向上リハビリテーション」に関する研修会の全てに MTDLP プロジェクトが講師派遣を行う予定である。

3/30 介護保険最新情報 VOL435 発出後に新書式（excel.word 版）の情報開示を行う

「リハビリテーションマネジメント加算等に関する基本的な考え方並びにリハビリテーション計画書等の事務処理手順及び様式 例の提示について」の通知と新書式に関する情報提供を行う。

4/2 Q&Aの発出

4/2、4/6 臨時ニュース配信

4/18 理事会にて新グランドデザイン承認

4/21 4 月定期ニュース配信

4/25 プロジェクト班長会議(OT 協会事務局)

3. 制度情報

関連事業チーム 制度対策班 班長 宮永 敬市

《全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議》

3 月 2 日から 3 日にかけて、厚生労働省で標記の会議が開催されました。毎年、この時期に開催されていますが、今回は平成 27 年度介護保険制度改正の大きな節目の年であり、膨大な

資料とともに、詳細な内容が示されています。特に介護報酬改定の内容が示されているため、介護保険サービスに関わる方は既に見られていることと思います。また、3 月 19 日に費用の額に関する省令が公布されましたので、そちらが正式なものとなりますので、ご参考ください。

<http://www.wam.go.jp/content/wamnet/pc/pub/resources/076fe418-b19b-4c7f-9543-993138b1828f/%E4%BB%8B%E8%AD%B7%E4%BF%9D%E9%99%BA%E6%9C%80%E6%96%B0%E6%83%85%E5%A0%B1Vol.433.pdf>

今回の制度の見直しは、地域包括ケアシステムを確立するための第一歩と位置づけており、「医療と介護の連携強化」や「認知症施策の推進」等、これまでにない在宅ケアの推進の強化を図っていくこととなります。このような動きの中で、リハビリテーション専門職の活用が挙げられており、今後、様々な場面においてリハビリテーション専門職が関係する機会が多くなると考えられます。生活行為の向上を支援するOTとしては力を発揮できるチャンスでもありますが、どのような動きをするのか周りから注視される場所でもあり、その真価が問われる場面です。このため、自分は今何をすべきなのか、同じOTの仲間とともに考え行動に移していく

ことが重要です。

《高齢者の地域における新たなリハビリテーションの在り方検討会》

これからの高齢者のリハビリテーションについて改めて検討するため、昨年9月に「高齢者の地域における新たなリハビリテーションの在り方検討会」を設置し、これまで4回にわたって検討が行われました。その後、3月18日に第5回検討会が開催され、いよいよ報告書の取りまとめについて議論がなされています。検討会では、報告書（案）が提示され、今後の高齢者のリハビリテーションの具体的な内容が示されています。その内容は、今回の介護報酬改訂の内容にも連動しているものであり、ぜひ一読していただくようお願いします。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/other-rouken.html?tid=216570>

プロジェクトからの連絡

1. 基本構築チームから

基本構築チーム リーダー 石川 隆志

2月1日の推進会議でご報告させて頂きました、『生活行為向上マネジメント 事例報告の手引き（案）第1版』が、完成、すでに配信されています（4月8日配信：①『生活行為向上マネジメント 事例報告の手引き（案）第1版』と、②生活行為向上マネジメント Q&A(2014版)）。

この手引きは、研究員の皆様の研究の成果である、事例報告を基盤として作成させて頂き、50ページ以上の大作となりました。また、内容としては、図表を多く、かつ、生活行為向上マネジメント事例報告のための詳細をできるだけ明解・明確にすることを基本に作成いたしました。さらに、Q&A

(2014版)は、生活行為向上マネジメントを実施するうえで躓きやすいポイントをまとめたもので、ホームページに掲載し、随時更新していく予定です。

今後は、会員の方々を対象にした生活行為向上マネジメントの事例登録の開始と共に、各都道府県士会において事例検討の推進に向けての一助となればと考えています。そこで、推進委員・研究委員の方々に、ご一読頂いた後、ぜひとも、ご意見やご提案を頂戴できればと考えています。

ご意見やご提案、ご感想の宛先は、4月30日（木）までに、E-mail:a-watanabe@jaot.or.jp までお寄せください。皆様、ご協力のほど、何卒、よろしくお願い致します。

① 連携システム 2014 の運用についてのお願い

・「情報報告書」の発信について

連携システム 2014 では、推進委員からプロジェクトへの「情報報告書」を使用して、随時の情報発信ができますが、協会事務局宛での膨大なメールの迅速な処理のため、メール送信する際、メール件名と本文の冒頭に「MTDLP 情報報告書 ○○士会」という文言を必ず書き込んで下さい。受信後、内容に対しての返答や確認は、連携システム班員が個別に行います。

・事務局への発信は、右のメールアドレスへ。お間違えのないように。

● mtdlp@jaot.or.jp (庄司まで)
メールアドレスのご確認を！

② MTDLP 関係メディア、雑誌情報

<連載中！ケアマネージャーへの普及、連携>

「月刊ケアマネジメント」 環境新聞社 1,234 円／1 冊 ケアマネージャーための月間誌

「したい」を「できる」に変える生活行為向上マネジメント

高齢者の生活行為が向上した事例を通じ、どういった利用者のニーズがあった場合に OT と連携し、どのように連携すれば利用者に最もよい支援になるかを知っていただく。

見開き 2 ページで 2014 年 7 月号から 10 回連続で毎月連載、10 人の OT のリレー形式

<大手新聞コラム>

「読売新聞」

作業療法士リレーコラム「自立を支える」 毎月 1 回日曜日の朝刊に掲載されました。

12 人の OT が生活行為向上マネジメントの実践を短いコラムにまとめています。

新聞掲載日

平成 26 年 5 月 13 日、6 月 3 日、7 月 1 日、8 月 5 日、9 月 2 日、10 月 7 日

平成 26 年 11 月 4 日、12 月 2 日、平成 27 年 1 月 6 日、2 月 3 日、3 月 3 日、4 月 1 日

インターネットでも読売新聞サイトで閲覧できます。

<http://www.yomidr.yomiuri.co.jp/page.jsp?id=45510>

の画面をスクロールしてコラムタイトルから選び開くか、[Google](#) で「読売新聞 自立を支える」で検索